

パレアNEWS

特集

NPO会計全国1位 01

平成26年度 パレア アクシア 企画展 03



2015



©2010 熊本県くまモン

センター活動報告

- 生涯学習推進センター 05
- 男女共同参画センター 07
- NPO・ボランティア協働センター 09

パレア施設紹介

- 情報ライブラリー 02
- パレアルーム 13
- 女性総合相談室 14

インフォメーション

- 指定管理者からのお知らせ 11
- 「くまモンスクエア」からのお知らせ 14
- 「パレアロビー展」を開催しています 15
- 会議室のご利用について 16
- 館長雑感 16
- パレアカレンダー 17

熊本県は、NPO法人会計普及調査で「会計基準準拠率」全国1位になりました!!!

No. 1

NPO法人は、市民が行う自由な社会貢献活動を支えるためにつくられた法人格です。NPO法では、行政の関与を少なくする代わりに、NPO法人が積極的に情報公開を行い、それを市民がチェックするよう定められています。そのため、NPO法人は、毎事業年度の事業報告書(決算書等の会計書類)を広く一般の方に公開する必要があり、熊本県では、パレアルームに備え置くとともに、NPO・ボランティア協働センターのホームページ『熊本県NPO・ボランティア情報サイト』で公開しています。

従来、NPO法人の会計に関しては、統一的な会計基準が設けられていませんでした。このため、「NPO法人間の会計書類を比較することは困難」という問題点が指摘されてきました。

この問題点を解消するために策定されたのが「NPO法人会計基準」で、「現段階においてNPO法人の望ましい会計基準」とされています。

また、NPO法人会計基準に則った会計報告をすることで、社会からの信頼性が増し、外部からの多様な支援(ボランティアスタッフ、寄付金、助成金、補助金等)を得やすくなると言われていました。

NPO・ボランティア協働センターとしても、NPO法人の社会的信用の向上に貢献するため、NPO法人会計基準に係るセミナーの実施、テキストの作成、アドバイス等に努めてきました。

その結果、平成26年に公表されたNPO法人会計普及調査(NPO法人会計基準協議会調べ)により、熊本県が、全所轄庁の中で会計基準準拠率が最も高い所轄庁になりました*。

「会計基準準拠率」とは、「活動計算書を導入しているNPO法人のうち、その自身がNPO法人会計基準に準拠している法人の割合」です。つまり、この割合が高いということは、「誰が見ても分かりやすい事業報告書の作成に努めている(情報公開に対する意識が高い)NPO法人が多い」ということを意味しています。

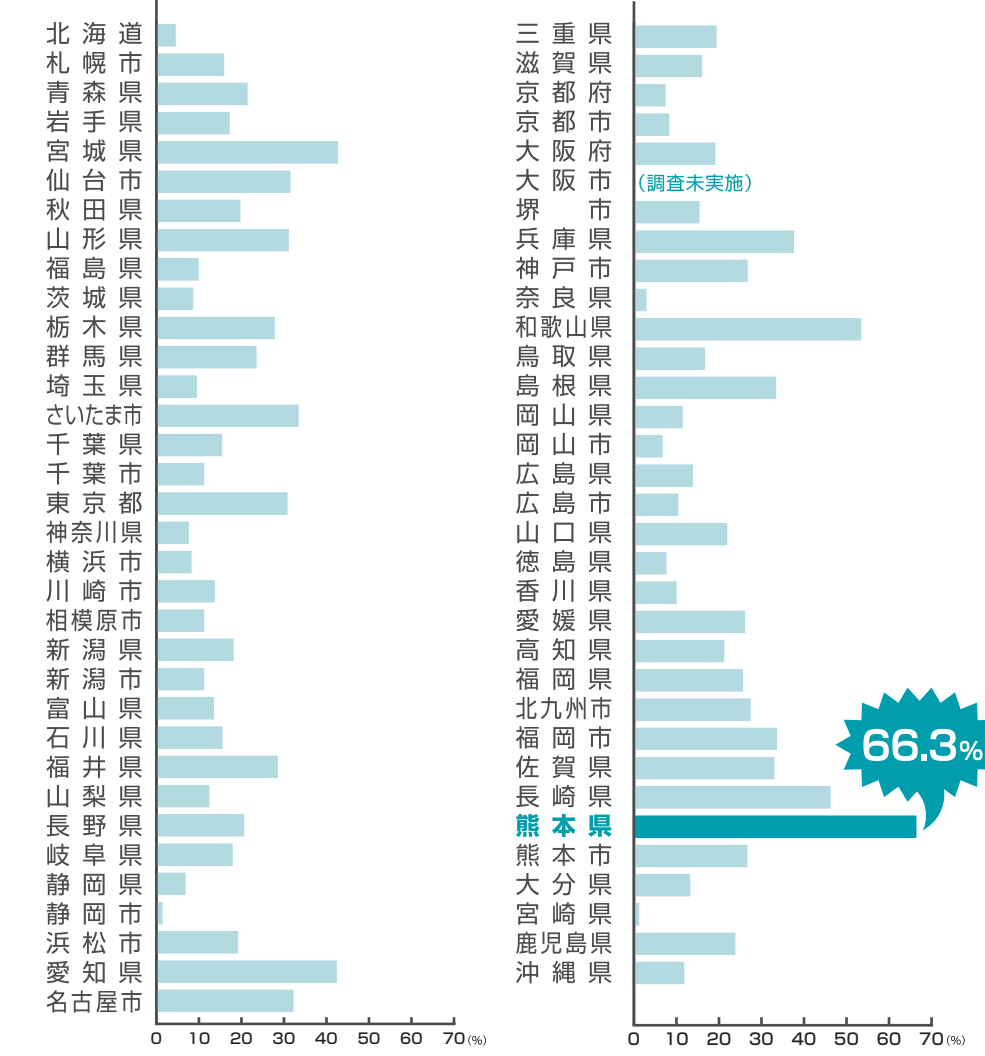
今回の全国1位という結果は、NPO法人の皆様とNPO・ボランティア協働センターとの協働の大きな成果と言えます。

*熊本県の会計基準準拠率は66.3%。全国平均は21.0%。

NPO法人とNPO・ボランティア協働センターとの協働



全所轄庁の会計基準準拠率



お知らせ
情報ライブラリーがリニューアルしました



児童書コーナーも充実。絵本もお子さまの手にとりやすくなりました
書架では、おすすめの本をポップにてご紹介

パレアの情報ライブラリーを、皆様によりご活用いただけるようリニューアルしました。
視聴覚資料用のモニターの更新のほか、ライブラリー奥にも閲覧スペースを設置し、快適な空間で読書をしていただけます。
入口付近には、雑誌や絵本・児童書を揃えたコーナーを新たに設け、お子さまとの絵本の読み聞かせもゆくり利用できます。是非ご家族でお立ち寄りください。



新しくなった視聴覚用モニター

パレア情報ライブラリー
TEL/FAX 096-355-4308
場所 くまもと県民交流館パレア9階
開館 午前9時～午後7時
閉館 毎週火曜日、パレア休館日
貸出 住所・氏名が確認できる証明書類をお持ちであれば、その日から図書を借りることができます。



出典：NPO法人会計基準協議会「NPO法人会計基準白書2013」

パレア展示スペース 平成26年度「パレア アクシア」企画展

平成25年4月に開設したパレア アクシアは、熊本県内の宝と言つべき、「ひと・もの・活動」を紹介する展示スペースとして、生涯学習に関連する県内の文化施設等の紹介や、男女共同参画、NPO・ボランティア及び地域振興に関する活動の紹介を行っています。
*アクシア「価値あるもの」を意味するギリシヤ語。

波瀾万丈！相良清兵衛伝

●人吉城歴史館
●4月5日から5月27日まで



人吉城内に残る謎の地下室遺構を築いた相良清兵衛は、戦国末期から江戸時代初期にかけて活躍した武将で、藩主相良長每・頼寛の2代にわたり家老を務めました。卓越した情報戦略と的確な判断力で、豊臣秀吉の朝鮮出兵や関ヶ原の合戦で大きな功績を挙げ、相良藩存亡の危機を救いました。しかし、晩年は家老として専横の振る舞いがあったとされ、御家騒動によりその地位を追われました。そのため負のイメージで語られることが多かったのですが、この企画展ではその生涯と功績を客観的に再評価しました。

男女共同参画の礎を築いた女性たち

●益城町教育委員会 ●6月1日から8月10日まで



江戸時代末期、益城町の矢嶋家に生まれた四人の姉妹、竹崎順子(女子教育の先駆者、徳富久子(徳富蘇峰・蘆花の母)、横井つせ子(横井小楠の妻)、矢嶋帽子(女性の地位向上の先駆者)は、それぞれの立場で近代日本における女子教育や婦人解放運動に尽力し、「四賢婦人」あるいは「肥後の猛婦」と称されました。今回の展示では、4姉妹の功績を中心に、明治時代に活躍した熊本県人の方々や大河ドラマ「八重の桜」に登場した新島襄八重夫妻との関連も含めて紹介しました。

ウンスンカルタでまちづくり

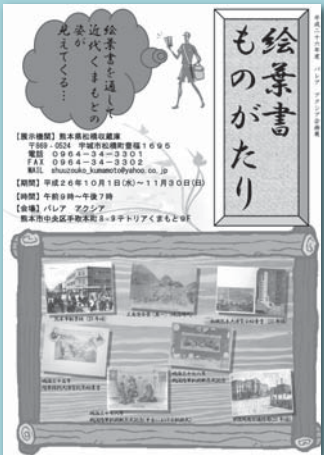
●鍛冶屋町通りの街並み保存と活性化を計る会
●8月12日から9月28日まで



江戸時代に南蛮カルタを改良して生まれたウンスンカルタは、日本で唯一人吉地方に残る伝統的な遊びであり、同会はウンスンカルタの復興を通じて、旧相良藩の城下町の風情を色濃く残す鍛冶屋町通りの活性化に熱心に取り組んでいます。この取組みを地域振興の優れた事例として、カルタや写真等の展示により紹介しました。また、期間中8月20日と9月20日に同会から指導者を招いて開催したウンスンカルタ実演会では、子どもからお年寄りまで多くの方がウンスンカルタを体験され、楽しめました。

絵葉書ものがたり

●熊本県松橋収蔵庫
●10月1日から11月30日まで



明治後期に発行が始まった絵葉書は、印刷された図柄や写真により、それぞれの時代の文化・風景・風俗を伝えていきます。この企画展では、熊本県松橋収蔵庫が所蔵する絵葉書の部を初公開し、歴史資料としての絵葉書に着目し、近代日本と熊本を振り返りました。メディアが発達した現在と違い、小さな絵葉書に印刷された画像は、当時の人々が入手可能な数少ない画像媒体であり、災害や事件を記録したユース性を持ったものもありました。この企画展では、明治から昭和初期にかけての熊本風景や、乃木將軍の殉死や白瀬中尉の南極探検などの全国ユースを記録した絵葉書により、歴史を再発見することができました。

近代日本を彩った作家たちと木下順二の青春

●熊本近代文学館
●12月2日から1月23日まで



夏目漱石、小泉八雲、徳富蘇峰、蘆花…。近代日本を彩った作家のなかには、熊本との深い関わりを持った方がいます。彼らは熊本で生まれ、あるいは熊本で過ごした日々を作家活動の糧とし、熊本を自然や人々の営みを題材として歴史に残る作品を世に送り出しました。そのなかで「夕鶴」で有名な熊本出身の木下順二が生誕100年にあたり、木下順二を主とし、併せて他の作家も紹介する企画展を開催しました。木下順二の自筆原稿と夏目漱石の猫のスケッチも展示し、多くの方にご覧いただきました。

熊本市遺跡発掘速報展2015

●熊本市文化振興課
●2月1日から3月28日まで



平成26年中に熊本市で行われた発掘調査の、主な出土品とパネル解説による速報展です。熊本博物館の改修工事に伴い、今年にはパレアでの開催となりました。会期中は、旧石器時代から中世鎌倉時代までの13遺跡から出土した土器や石製品など約120点が並び、パレアの中に異空間が出現したかのようでした。中でも、宮地遺跡(弥生時代・城南町)出土の免田式土器は、たくさんの考古学ファンを目をくぎ付けにしました。休日には学芸員による解説もあり、たいへん好評でした。3月1日(日)には解説講座も開催し、60名が受講されました。

平成27年度 パレア アクシア企画展の概要

- 地域づくり夢チャレンジ事業関係(熊本県地域振興課)
- 肥後勤皇党と吉田松陰(仮題)～大河ドラマ「花燃ゆ」の時代(熊本近代文学館)
- 熊本市遺跡発掘速報展2016(熊本市文化振興課) 他

受講生の声 でつづる「くまもと県民カレッジ主催講座」(アンケートより抜粋)

新しい情報や視点などを得ることができ、今後の自分のプラスになりました!

知らなかったことを知る...
学んで楽しいなと思います!



新しい情報をお届けできるよう、毎年、違う内容で講座を実施しています。

同じように志を持ってチャレンジしている方々にお会いできて、よい刺激になりました。

ワークショップがありよかったです!



「学びたい!」という思いを持った仲間との出会いがあります。

託児付きの講座は、他にあまりないのでありがたいです。

子どもも楽しく通うことができたので、次回も受講したいです。



託児があり、子育て世代の方にも安心して受講いただけます。

現地学習で、講師の話を聞きながら、自分の五感で熊本の自然、環境状況が体験・理解できた。

実技の時間もあり、より具体的に日常でも生かせそうです。



話を聞くだけではなく、実際に体験しながら学ぶ講座もあります。時には、講座会場(くまもと県民交流館パレア)を飛び出して、現地で学習することもあります。

5回とも講師陣が充実しており、とてもよい講座だった。



県内でも選りすぐりの講師陣が皆さんの学びをサポートします。

こんな声も

講座に出席することが大きな生きがいで、加えて多くの知識を得ることができ最高だ!



大学の先生に習うことがうれしくて、息子にも自慢しました!

- 申込方法 はがき、電話、FAX、メールで必要事項(希望コース、氏名、住所、電話番号、年齢など)を事務局までお知らせください。
- 募集時期 前期(5~7月)分は3月下旬から4月下旬、後期(10~2月)分は8月下旬から9月下旬に募集します。募集用リーフレットは、パレアや県内公民館、図書館などの公共施設に設置します。県生涯学習推進センターのホームページ「学びネットくまもと」の「お知らせ」欄にも掲載します。
- 費用 ご希望のコースの講座回数(3、5、10回)に応じて教材費900円、1,500円、3,000円が必要です。
- その他 ・講座時間は90分が基本ですが、講座内容によって変更することもあります。
・定員は、30人程度です。(先着順ではありません)

センター活動報告

生涯学習 推進センター

「くまもと県民カレッジ主催講座」をはじめ、大学、県内文化施設と連携したリレー講座、生涯学習指導者養成講座など、パレアを主会場として年間約160講座を実施しています。また、子どもから大人まで楽しく学べる生涯学習フェスティバル「わくわく!パレアフェスタ」、市町村などに対する講師紹介、講座プログラム提供など(学習相談)を行っています。

あなたの「始めたい」がココにある。出会い満載! 発見満載!

「くまもと県民カレッジ主催講座」

歴史、健康など様々なテーマの講座です。毎年、のべ800人が参加されています。「学ぶ」ことで新しい世界が広がっています。



現地学習 バスツアー

くまもと県民カレッジ「熊本学Ⅲ」コースは、県内のある地域を様々な角度から学習する講座です。今回ご紹介する「バスツアー」は、熊本学Ⅲコースで取り上げた地域に赴き、現地で学ぶものです。平成25年度から実施しています。

~平成26年度~ 「バスツアー」 天草~海に開いた宝の島

平成26年度「熊本学Ⅲ」のテーマは「天草」でした。バスツアーでは秋の天草を訪れました。現地ガイドによる解説と担当者手作りの詳しい資料付きのツアーで、とても好評でした。

期 日 平成26年10月30日(木)

コース ①宇土マリーナ→②サンタマリア館→
③南蛮寺(正覚寺)→(昼食)→④祇園橋→
⑤丸尾焼→⑥県水産研究センター→⑦三角西港

※平成26年度を受講者負担費用は1人1,700円でした。



力作! 手作り資料!

平成27年度は、阿蘇を予定しています。
(期日、負担費用等、詳細は9月頃お知らせします。)
観光で訪れる阿蘇とは違う魅力を満喫できる
現地学習バスツアーはいかがですか。



宇土マリーナ



サンタマリア館



南蛮寺



祇園橋



丸尾焼



県水産研究センター



最後に三角西港で記念撮影

お問い合わせ

くまもと県民カレッジ事務局(県生涯学習推進センター)

☎ 096-355-4312 ■ Fax 096-355-4317 ■ Mail manabi@pref.kumamoto.lg.jp

男女共同参画in パレア

「男女共同参画とは何か。なぜ必要なのか。」について、さまざまな角度からスポットをあて、広く知っていただくための講演会やワークショップ等を実施しています。



国谷裕子さん（NHKクローズアップ現代キャスター）による講演では、自身のキャスターとしての経験や社会情勢から、女性が活躍できる社会へのヒントをいただきました。



グローバルに活躍する女性たちをテーマとしたワークショップでは、在福岡米国領事館のマックロード広報担当領事による講話や学生・外国人を交えた意見交換が行われました。（企画運営：キャリアアウェーブ Career Wave）



ロビーでは、男女共同参画をイラストで解説したパネル展示を行いました。（パネルの内容はホームページに掲載有）

女性に対する暴力をなくす運動

DV防止のための理解を深めていただくため、毎年11月に講演会やワークショップなどの様々なイベントを実施しています。



「家庭から暴力をなくす運動」街頭キャンペーンには「くまモン」も登場。（ゆめタウンはません）



阿部広美弁護士による講演では、離婚相談や裁判の経験をふまえた実践的なアドバイスに支援者が熱心に聴き入っていました。



「護心術講座」は、実技を交えて心身両面での人との間のとおり方を学ぶワークショップでした。（企画運営：国際千唐流空手道連盟 輝竜館）

女性のチャレンジ応援事業

社会参画に意欲を持つ人が、培ってきた自らの潜在能力を認識し高めつつ、自分らしい生き方にチャレンジするための連続講座を実施しています。（男女とも受講可）

平成26年度講座「自分探しと合意形成のワークショップ」(全7回)

（企画運営：NPO法人チエンジライフ熊本）



第3回講座「人生を楽しく笑顔にする技術」(H26.10.29)

都城市のチンドン屋「花ふぶぎ一座」の宮田若奈さんによる講話。「人を元気で笑顔にしたい」という熱い思いと小道具を使った軽妙な語りで受講生にも満面の笑みが...

男女共同参画推進員制度

県内各地の「男女共同参画推進員」(約40名)に、地域の男女共同参画のけん引役として、さまざまな自主活動に取り組んでいただいています。推進員向けの研修会では、コミュニケーション術や推進員活動の事例を学んでいただきました。

男女共同参画推進員研修会 (H26.7.30)



表現力Up講座～「ハッキリ伝え、スッキリ伝える」コミュニケーションの極意～ 講師：森田裕子さん



「エブロンシアター」を活用した推進員活動の事例 講師：金田隆さん（大津町推進員/H24男女共同参画社会づくり地域リーダー研修修了生）

センター活動報告

男女共同参画センター

さまざまな分野における女性の活躍は、女性のためだけでなく、男性や企業、ひいては日本経済や社会全体にとって、幅広いメリットがあります。熊本県男女共同参画センターでは、誰もが住みやすい熊本を目指し、男女共同参画の視点を活かした事業を展開しています。

男女共同参画社会づくり地域リーダー育成事業

地域や家庭、職場などの身近な場所で、男女共同参画を推進していただく人材の育成を目的に、東京・埼玉方面への国内派遣研修を中心とした研修事業です。平成26年度は32名(女性25名、男性7名)が参加しました。



H26 男女共同参画社会づくり地域リーダー

平成26年度 国内派遣研修のプログラム

- 10月23日 国立女性教育会館(埼玉県)の施設見学、地元ボランティアの方々との交流 ほか
- 10月24日 国立女性教育会館での講話、婦選会館(東京都)見学、市川房枝氏についての講話 ほか
- 10月25日 大田区立男女平等推進センター(東京都大田区)理事長の講話、地元との交流 ほか
- 10月26日 財団法人日本女性学習財団の講話



婦選会館(東京都)

研修修了生による活動

研修を通じて「学び」と「絆」を得た修了生達は、パレア主催事業を利用したワークショップのほか、それぞれの地域で仲間たちと様々な企画を実施しています。

熊本県つばさの会

1983年より開始した本事業の歴代修了生で結成された「熊本県つばさの会」では、県内各地で情報交換や地域活動の実践に取り組んでいます。



歌に見る男女共同参画 トーク&ミニコンサート

平成25年度修了生主催によるイベント「歌に見る男女共同参画トーク&ミニコンサート」が、12月7日、天草市男女共同参画センターで開催されました。

当日は、県立御船高校の築義彦教諭と、修了生で天草市職員の西浦浩平さんが講師を務め、流行歌の歌詞を例に挙げながら、それぞれの時代で求められていた男性像・女性像や結婚観がどのように変化してきたのか、意見を交換しました。



認定NPO法人NEXTEP

理事長 島津 智之



NEXTEPは2000年12月、大学生が中心となって立ち上げ、世代や職種を超えた交流・学びの場創りとして、「講演会や異業種交流会」を継続的に実施してきました。当時、夜回り先生と呼ばれた水谷修先生、また、海外からは映画「パッチアダムス」のモデルになったDr.ハンターアダムス氏をお呼びするなど、魅力的なゲストとたくさんの出会いがありました。

そんな中、スタッフには「地域での具体的な事業を」という想いが育って行き、2005年から農作業体験を軸とした不登校サポート事業を実施。また2009年からは、小児専門の訪問看護ステーションを立ち上げ、医療的なケアが必要な子どもたちが、自宅で家族と安心して暮らすことができる環境づくりを進めています。

くまもと県民交流館パレアとは、「NPO若手人材育成プロジェクト」を協働で運営したり、講演会会場として会議室を頻繁に利用したりするなど、多くの面でサポートして頂いています。3月22日(日)には、パレア会議室1を会場に、テレビ等でも活躍されているジャーナリスト、安田菜津紀さんの講演会を予定しています。フェイスブックやホームページ等でもご案内しますので、ご参加いただくと幸いです。

認定NPO法人NEXTEP

〒861-1103 合志市野々島2461-2 TEL 096-288-2311 ホームページ <http://www.nextep-k.com/>

特定非営利活動法人熊本インドネシア友好協会

理事長 森 義臣



10年前から、洋子スリアワンさん(熊本県出身のインドネシア実業家)の勧めで、任意団体として活動してきました。そして一昨年、本格的交流を促進するため、NPO法人格を取得しました。

NPO法人となった初年度、インドネシア大学生の「劇団en塾」による日本語ミュージカル・日本公演を主催するという大事業を手がけました。その後も交流の輪は広がり、それをさらに広げるため、2年目にして定款変更の必要が生じました。申請書類の作成は面倒でしたが、パレアに出勤簿を置いてもらい、それに足繁く通い、サポートしてもらいました。スタッフの方が親しく、優しく、丁寧に対応してくれたので、ぶら下がった形で作成できました。

充実した組織となり、熊本県や熊本市が推進する東アジア戦略に関して、民間として期待に応える体制ができるようになったと自負しております。平成27年1月20日、インターコンチネンタル ジャカルタでの蒲島知事のハラール牛・トップセールスに同行し、インドネシアとの交流促進を確信できました。また、4月3日には去年に引き続き「劇団en塾」の公演を行い、6月1日にはジャカルタで民間の力を結集して「熊本アピールの日」を開催します。

これからも、熊本県のNPO法人として、パレアのサポートを受けながら国際交流に貢献していきたいと考えております。

特定非営利活動法人熊本インドネシア友好協会

〒860-0047 熊本市西区春日1丁目13番地1号 TEL 090-8227-9084

センター活動報告

NPO・ボランティア協働センター

NPO・ボランティア協働センターでは、NPO活動交流支援事業として、1月21日(玉名市)及び28日(八代市)に「社会貢献ビジネススキルアップセミナー」を実施しました。

特定非営利活動法人
えふネット福岡専務理事兼事務局長

講師 蓼原 典明 氏
たではら のりあき

福岡県等でコミュニティビジネスやソーシャルビジネスの起業支援等に関するセミナーを数多く実施されています。(平成26年度福岡県主催の協働力向上セミナーを運営)

講義

テーマ「持続可能な社会貢献
ビジネスモデルの構築方法を知ろう」



大手通信メーカー勤務、ITベンチャー起業、IT活用コンサルタント等を経てNPOを設立した自らの経験を基に、意識の変革、協働、人間力、地域力、地域資源等のキーワードに沿って講義が行われました。その中で、社会貢献ビジネス実現のためには、柔軟な発想やプラス思考により仲間を増やすこと、地域の変化に関心を持ち幅広い世代とのコミュニケーションをとりながら課題を発見していくことが重要であるとお話がありました。

ワークショップ

テーマ「地域課題解決に向けた必要条件を探ろう」

ワークでは、グループごとに各参加者が日頃の活動を反映した「地域の課題」と「解決に必要な条件」を挙げ、他のグループのものも参考にしながら発表しました。講師の指示が簡潔明瞭で、制限時間を細かく設定してあったこともあり、ワークがテンポよく進行しました。

各グループからは、休耕地の増加、少子化・空き家(店舗)の増加、病後児保育、玉名温泉の活性化、い草産業の振興など多くの課題が挙げられ、「休耕地の増加」の課題に対する条件として「機能性食品などの新品種栽培への転換」、「少子化・空き家(店舗)の増加」の課題に対する条件として「地域ふれあいイベントへの大学生の起用」などの発表がありました。



参加者アンケート

- ・地元のことをもう一度見直し、活かせるところを見つきたい。
- ・考え次第で、どうにでも意識改革ができることがわかった。
- ・ワークショップの進め方がたいへん分かりやすく参考になった。
- ・たくさんの意見が出て、いろいろな分野で活動している方々の考え方を知ることができた。
- ・人脈ができて良かった。

くまもと県民交流館管理運営共同企業体 平成27年度 自主企画講座

● NPO法人設立説明会 (年7回開催予定) ●

(1部)NPOとは?NPO法人とは?NPOの基礎知識
(2部)NPO法人設立申請手続きと必要な書類について
対象:NPO法人の事を知りたい方、法人を立ち上げる方

● 産後ヨガ&イクメンの育て方セミナー ●

出産を経験した女性に家でもできる簡単ヨガを伝授し、育児で疲れた心と体をリフレッシュ♪その後は、男性の育児への関わりを推進するためのイクメンの育て方を学ぶ。

● NPO法人の各種手続きに係る書類作成法セミナー ●

諸手続き・事業報告書の書類・各種変更届について
どんな時に、どんな書類が必要か、そして書き方は?等、ポイントを押さえてわかりやすく説明。

● ベビーマッサージと食育セミナー ●

ママと赤ちゃんの触れ合い!ベビーマッサージを体験。
赤ちゃんのリラックス効果が育児の手助けに。その後、赤ちゃんの成長に欠かせない「食」の大切さを学ぶ。

● NPO法人会計セミナー (年5回開催予定) ●

NPO法人会計の基礎知識と会計責任者の役割
NPO法人各種提出書類・事業報告書の作成の方法についてわかりやすく説明。

● 知って得する!!女性のための労務 ●

女性が安心して家庭も仕事も両立できるように、わかりやすく丁寧に労務のことを教えます。女性の社会進出への足掛かりに!

● 助成金申請と獲得のコツ ●

助成金の基礎知識と申請までの流れ及び獲得のコツ
例題を通して、助成金申請書類の具体的な作成法を学ぶ。

● 接遇マナー&ハッピーメイクレッスン ●

自分の仕事に対する自信が付き、スキルアップに役立てる。また、仕事に適したシンプルで好感を持たれるスキルアップと女性の社会進出を応援するメイク法を学ぶ。

● 資金調達力ステップアップセミナー ●

助成金の現状、助成金申請のコツ、NPOをサポートする融資制度等、各専門家や助成団体などから資金調達力をUPさせるための具体的な取組み方を学ぶ。

● ご存じですか?セクハラ・パワハラグレーゾーン ●

どこからがセクハラ?パワハラ?とても微妙な境界線を知ることで、家庭や職場での問題を回避する。

● 市民活動のための広報講座 ●

NPOの課題の一つである広報力の向上をめざし、広報をする上での「基礎的な考え方」から、チラシやWEBサイトなどの広報物づくりの「実践的なノウハウ」を学ぶ。

● 女性のための健康セミナー ●

女性が抱えるあらゆる問題を専門家から聞く。女性ホルモンとワーク・ライフ・バランス年代別の変化を自分らしく生きるために。

● NボラCafé・交流会~パレアでつながる~ ●

NPO・ボランティア団体の活動発表プレゼン大会と交流会。
ワークショップで団体としての取組や課題の意見交換をしながら、お互いに情報共有をしつなげる交流会。

● 熊本の言葉・地名と歴史を探る ●

私たちの町に残る地名や言葉の由来を知り、後世につなげる。地域力を高めることを目的とする。

● パレアまつり ●

パレア全館を利用し、様々な分野で活動中のNPO法人、ボランティア団体、市民団体等が講座、活動展示、体験ブース、講演会、ワークショップ等を開催。熊本県下の「生涯学習」「男女共同参画」「社会貢献」を県民に広く知ってもらい市民活動に興味を持ち参加していただくきっかけを作る。

くまもと県民交流館管理運営共同企業体の自主企画講座の開催日や詳細情報などは、企業体ホームページ、フェイスブックに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



〈企業体ホームページ〉
<http://k-para.net>
〈フェイスブック〉
<http://www.facebook.com/k.parea>



くまもと県民交流館管理運営共同企業体 平成26年度 自主企画講座

パレアまつり2015

~広がる・絆・伝えよう!!~

NPO法人・ボランティア団体・市民活動任意団体など47団体が平成27年1月31日(土)・2月1日(日)の2日間、パレアに集結し、講座、活動展示、体験ブース、講演会、ワークショップ等を開催しました!

NPO・ボランティア活動、男女共同参画社会づくりに関する活動、生涯学習活動など、日ごろから市民公益活動を行っているNPO法人やボランティア団体の皆さまの活動を、より多くの皆さんに知っていただき、理解の輪がさらに広がりました。

パレアでは、今後とも自発的で主体的な様々な市民活動を応援します。



熊本県営業部長「くまモン」、
全国禁煙推進研究会マスコットキャラクター
「すわんけん、介助犬(訓練中)の「ハル、くん」
による特別ステージも実現しました。▶



【講演】

「137億年の絆 ~輝く「元気」を求めて~」
日本赤十字社熊本健康管理センター名誉所長
医学博士 小山 和作 氏



【ボランティアスタッフによる運営】
8月から実行委員会による企画会議や準備をすすめました。当日の会場案内や受付は参加団体からのボランティアや学生ボランティアが大活躍してくださいました。



【くまモンハートフルメッセージ】
パレアまつりにご来場いただいたお客様に、東日本の被災地の皆さんへの応援メッセージを記帳いただきました。復興支援活動の団体に預け、現地で掲示していただき、皆様のメッセージを届けます。



【スタンプラリーで会場紹介】
各会場でシールを集め、抽選会をしました。景品は各団体からのご寄付の品物です。

女性総合相談室

女性総合相談室では、女性相談員が主に女性が抱える問題や悩みについての相談に耳を傾けます。一人ひとりにあった情報提供やアドバイスをすることで、相談者自身が解決の方法を見いだしたり、自分で解決する力をつけるためのお手伝いをしています。相談は無料、秘密は固くお守りします。名前を名乗る必要もありません。

例えば、このような問題や悩みを抱えている方・・・

- 夫婦、親子など家族に関すること
- 子育てや介護に関すること
- 人権や男女共同参画に関すること
- 暮らしや職場、就労に関すること
- 心や健康に関すること
- ドメスティックバイオレンス(DV)やセクシャルハラスメントなど暴力に関すること

(法律相談)

毎月1回、女性弁護士による無料法律相談を行っています。詳しくは女性総合相談室までお問い合わせください。(事前予約要・託児有)



- 相談時間(面接相談は要予約)
火・日曜・休館日以外の毎日
午前9時～午後4時まで(水曜日のみ午後8時まで)
- 電話相談・予約
☎096(355)2223
話中で解決の糸口が見えてくるかもしれません。一人で悩まず、まずは女性総合相談室にお電話ください。

「くまモンスクエア」からのお知らせ



くまモンの営業部長室に行ってみよう!

テトリアくまもとビル1階にある「くまモンスクエア」は、熊本県の営業部長兼しあわせ部長「くまモン」の活動拠点です。「くまモンスクエア」では、くまモンに関する情報はもちろん、県の観光や特産品等の情報を発信しています。

くまモンが在館している時間帯など、詳しくはホームページでご確認ください。

営業時間: 10:00～19:00
HP: <http://www.kumamon-sq.jp>
Tel: 096-327-9066



パレアルーム

パレアルームでは、県内のNPOやボランティアの活動を支援する拠点として、活動や団体運営などに関する相談を受け付けています。お気軽にご利用ください。

パレアルーム内には閲覧コーナーを設けており、熊本県が所管するNPO法人の定款や事業報告書などをご覧になれます。

また、団体活動のために活用できるパソコン、プリンター、ポスタープリンターなども設置しています。



主な相談業務

特定非営利活動法人(NPO法人)の設立及び各種届出相談
特定非営利活動法人(NPO法人)の運営相談
NPO活動相談

〈パレアルーム利用時間〉

平日・土曜日 午前10時～午後9時
日曜・祝日 午前10時～午後6時

〈お問い合わせ〉

NPO・ボランティア協働センター
電話 096-355-1186

その他各種専門相談

専門家による無料相談を実施しています。(事前予約制です)

■会計書類などの実務相談

特定非営利活動法人NPOプロジェクト
毎週月曜日
午後1時30分～午後4時(祝日を除く)

■税務・会計相談

南九州税理士会熊本県連合会
毎月第3火曜日
午後1時30分～午後4時30分(祝日を除く)
※5月と3月は実施しておりません。

■認定NPO相談

特定非営利活動法人NPO法人会計普及協会
毎月第2水曜日 午後3時～午後4時

■NPO/NGOの国際協力活動相談

独立行政法人国際協力機構 JICAデスク熊本
毎月第1水曜日 午後1時～午後3時

■ボランティア相談

NPO法人傾聴ネットキーステーション
毎週金曜日 午後1時30分～午後4時30分

■労務相談

熊本県社会保険労務士会
毎月第2木曜日 午後1時30分～午後4時30分

■司法書士・中小企業診断士・行政書士への
ご相談もおつなぎします。

パレアボランティア募集

パレアでは、学んだ成果を活かして、たくさんの方々がボランティアとして活動されています。

【パレアボランティアグループ】

パレボ 03 / くまもと県民カレッジの講座などで受付などのサポートや自主企画のイベントの開催
ひよこクラブ / パレア主催の講演会などに参加される方の子どもの一時的預かり

あなたもボランティア活動してみませんか。

問い合わせ先 NPO・ボランティア協働センター 電話 096(355)4301

■ 会議室のご利用について ■

■ 申込受付期間 ■

使用日の6月前の属する月の1日から
申込受付を開始します。

(例) 12月15日に使用を希望する場合 → 6月1日から受付開始

■ 受付時間 ■

午前9時から午後7時まで
(パレア総合受付(9階)にて)

■ 申込方法 ■

所定の「使用許可申請書」に必要事項を記入のうえ、パレア総合受付に提出してください。

(申請書はパレアのホームページからもダウンロードできます。)

電話等での仮予約の場合、1週間以内に「使用許可申請書」を提出してください。

(1週間以内に提出されない場合、予約を取り消すことが有ります。)

申し込みは原則として先着順となっております。

ただし、申込み開始の初日については次のとおりです。

《調整会議の開催》午前9時30分までにご来館のうえ、パレア会議室で開催します。

(調整会議の内容等については、電話もしくはパレア総合受付にお問合せください)

電話による受付は、午後1時以降から先着順に申込みを受け付けます。

「使用許可申請書」の提出後15日以内に使用料を総合受付でお支払いください。

なお、納入期限までに納入がない場合には、使用許可を取り消させていただきます。

館長雑感

くまもと県民交流館長 不動 洋子

くまもと県民交流館パレアには“絶景”があります。テトリアビル10階のエスカレーター側の窓から見える景色です。

私は、昼休み天気の良い日で特に用事がないときはパレアの10階に行って、窓からの眺望を楽しみます。東の阿蘇山から西の金峰山まで贅沢な眺めです。特に、緑の山々を背にして聳え立つ熊本城の天守閣を見るのが好きです。威風堂々たる姿は胸に迫るものがあります。さすが、日本三名城!素晴らしいお城です。

ところで、熊本城の天守閣というと西南戦争の際に消失し、戦後復元されたことは周知のことですが、明治10年に天守閣が焼け落ちるのを間近でじっと見ている少年がありました。少年の名前は石光真清といい、細川藩の武士の家に生まれ、後に陸軍軍人になって波乱万丈の人生を送ります。

神風連の乱、西南戦争を身近で見聞きし、軍人となって日清戦争に従軍。その後、ロシアに渡り半生を対露諜報活動に捧げます。その間、軍医森鷗外に橋中佐の弔辞を頼んだり、満州馬賊と親しくなったり、ロシアに開いた偽装写真館に小説家二葉亭四迷が訪ねて来たり、ロシア革命軍首領と意気投合したりと、エピソード



～パレア10階から望む熊本城～

満載でまるで大河ドラマを見ているようです。

石光は晩年に自伝を書き、それが現在「城下の人」はじめ全4巻の文庫本になっています。初めて読んだとき、活劇のようなそのおもしろさに感動しました。いわば歴史物語かつ冒険物語です。

そういう石光ですが、県民の方に広く知られているというわけではありません。知る人ぞ知るとい状態です。十数年前、NHKで仲村トオルを主演にドラマ化されましたが、予算の関係か、朗読劇のような地味なものでたいして話題にもなりません。私も期待外れでがっかりしたので覚えています。

国のためにロシア諜報活動に一生を捧げ、波乱の人生を送った石光真清を少しでも多くの方に知ってもらいたいと思います。来年度、パレアで「肥後勤皇党と吉田松陰展(仮題)」の開催を予定していますが、この中で石光真清を紹介出来れば良いと考えています。

「パレアロビー展」を開催しています!

くまもと県民交流館パレアでは、年間約40万人近くの方が来館していること及び熊本市中心部に位置するという特長を活かして、パレアロビーを活用した県政等に関する情報発信を進める取組みとして、「パレアロビー展」を開催しています。

具体的には、9階及び10階のロビーの一部を活用し、各行政機関等につき2週間程度の期間で取組み等の情報発信が行われています。

展示内容については、パレアホームページをご覧ください。皆様のご来場をお待ちしています。

参加団体内訳

延べ37団体 (県25、国の機関7、市町村2、学校紹介3)

展示内容

※一部を掲載しています。

● 展示期間 ●
平成26年5月16日
～
5月30日

熊本県 農林水産部
経営局 むらづくり課



● 展示期間 ●
平成26年10月17日
～
10月31日

熊本県 健康福祉部
長寿社会局 高齢者支援課



● 展示期間 ●
平成26年12月5日
～
12月19日

熊本地方法務局



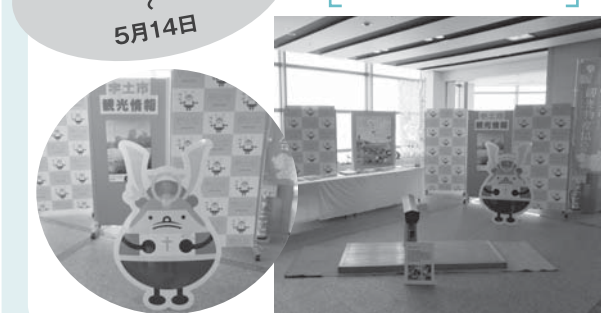
● 展示期間 ●
平成26年7月18日
～
8月1日

熊本県立
熊本西高等学校



● 展示期間 ●
平成26年5月1日
～
5月14日

宇土市
商工観光課



● 展示期間 ●
平成26年9月17日
～
9月30日

大津町
商業観光課



NPO・ボランティア協働センター

●NPOスキルアップ事業(指定管理者への委託事業)
／平成27年4月～平成28年3月
研修会などを5回程度開催します。

●NPO法人設立説明会(指定管理者への委託事業)
／適宜開催
詳しい日程は、パレアルームにお問い合わせください。

●パレアボランティア募集／随時
パレアで活動していただけるボランティアを募集しています。
※詳しくはP13参照

●NPO活動交流支援事業・出前講座／随時
各地域で研修会などを開催します。

男女共同参画センター

●男女共同参画地域リーダー育成事業
／通年
男女共同参画を家庭・地域・職場等で広める地域リーダーの育成を行っています。
※5～6月に募集を行い、各種講話や交流会、先進地視察などを通して必要な知識を修得してもらいます。

●男女共同参画週間／6月23日～29日
パネル展、ビデオ上映会、図書の展示などを行います。
※期間の前後に、ワークショップなどを開催します。



啓発パネル貸し出し(通年)
男女共同参画に関するパネルとDV(ドメスティックバイオレンス)に関するパネルの2種類。

●男女共同参画inパレア／9月
講演会や、ワークショップなどを開催します。

●女性のチャレンジ応援事業
自分らしい生き方や働き方を見つけるための連続講座を開催します。

●女性に対する暴力をなくす運動／11月
街頭キャンペーン、講演会、セミナー・ワークショップ、法律相談などを開催します。



「女性に対する暴力をなくす運動」
街頭キャンペーン

生涯学習推進センター

●くまもと県民カレッジ主催講座【前期】
／5月から順次開講～7月終了
受講生募集 4月23日(木)まで

●くまもと県民カレッジ開講式
／5月12日(火)
13:30～15:30

●生涯学習指導者養成講座Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
／6月～8月

●教育メディア指導者研修会
／7月～8月
(3回実施予定)

●16mm映写機操作等講習会／8月

●くまもと県民カレッジリレー講座
／8月～9月 キャンパスパレア
／9月～12月 くまもと「歴史・文化・自然」再発見講座

●くまもと県民カレッジ主催講座【後期】
／10月から順次開講～28年2月終了
受講生募集 8月下旬～9月下旬



わくわく!パレアフェスタVol.13の様子

●生涯学習フェスティバルinパレア
わくわく!パレアフェスタ Vol.14／1月23日(土)

生涯学習相談

講演会の講師、講座、学習プログラムについて
時間／8:30～17:15(年末年始、土・日・祝日を除く)
相談方法／電話・FAX・メール等
☎096-355-4312(生涯学習推進センター)
.....
図書及び視聴覚教材について
時間／9:00～19:00(毎週火曜日及びパレア休館日を除く)
☎096-355-4308(情報ライブラリー)

パレア全体

●「パレアロビー展」／通年開催
県など行政のさまざまな取り組みに関する情報や各学校の活動内容の紹介、作品の展示等を実施します。
(展示内容については、パレアのホームページをご覧ください)
会場:9階・10階ロビー



パレアロビー展

●「パレア アクシア」企画展／通年開催
県内の男女共同参画、NPO・ボランティア等の活動紹介及び生涯学習推進事業に関する文化施設等の紹介などを実施します。(展示内容については、パレアのホームページをご覧ください)
会場:パレア アクシア



「パレアアクシア」企画展

「パレアロビー展」に関する問い合わせ先

くまもと県民交流館管理運営共同企業体
☎096-355-4300

「パレア アクシア」に関する問い合わせ先

総務・NPOグループ
☎096-355-1185

NPO・ボランティア活動相談

NPO・ボランティア活動、団体運営などに関するご相談をお受けしています(事前に来館時間をご予約いただくとお待たせすることなくご相談できます。)

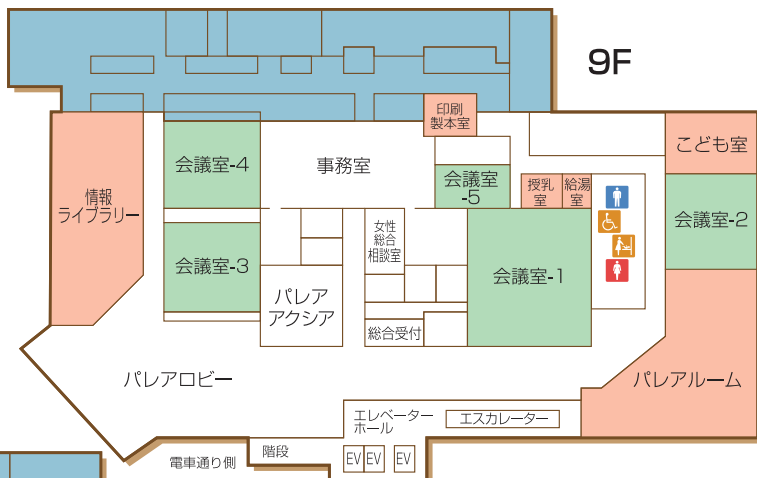
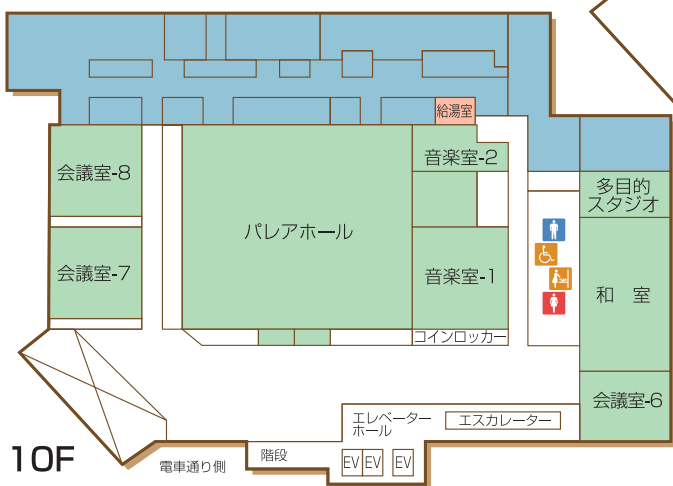
場所/パレアルーム
相談日/毎日(ただし、パレア休館日は除きます)
時間/10:00～21:00(平日及び土曜日)
10:00～18:00(日曜・祝日)
☎096-355-1186

女性総合相談

電話・面接によるご相談をお受けしています。毎月1回女性弁護士による無料法律相談も行っています。

場所/女性総合相談室
相談日/火・日曜日・休館日を除く毎日(面接相談は要予約)
時間/9:00～16:00(水曜日のみ20:00まで)
※法律相談は月1回実施。事前予約制です。
☎096-355-2223(相談専用)

パレア施設案内



パレア会議室予約申込みは、使用したい日の6ヶ月前の月の初日から受け付けます。

なお、空室状況はホームページからもご覧いただけます。

ロビーやパレアルーム等では、くまもと無料Wi-Fiをご利用いただけます。

パレア休館日 平成27年度の休館日は次のとおりです。

平成27年4月	14日(火)	8月	13日(木)	12月	29日(火)	平成28年1月	2日(土)
5月	5日(火)	9月	8日(火)		30日(水)		3日(日)
6月	9日(火)	10月	13日(火)		31日(木)	2月	9日(火)
7月	14日(火)	11月	10日(火)	平成28年1月	1日(金)	3月	31日(木)

くまもと県民交流館パレア

■会議室・ホール

tel. 096-355-4300(代)

■NPO・ボランティア協働センター

tel. 096-355-1186

■男女共同参画センター

tel. 096-355-1187

女性総合相談 tel. 096-355-2223

■生涯学習推進センター

tel. 096-355-4312

■情報ライブラリー

tel. 096-355-4308

くまもと県民交流館パレア

<http://www.parea.pref.kumamoto.jp>



【お問い合わせ先】

〒860-8554 (パレア専用郵便番号) 熊本市中央区手取本町8番9号

☎096-355-4300(受付時間 9:00~19:00)

FAX 096-355-4317

E-mail parea@pref.kumamoto.lg.jp

開館時間 / 9:00~21:00

■パレアの由来■

「パレア」は「つきあい、交際、仲間」を意味するギリシャ語で、心の交流があり、だれもが仲良く利用できる施設をイメージしたネーミングです。



発行者：熊本県
所 属：くまもと県民交流館
発行年度：平成26年度